

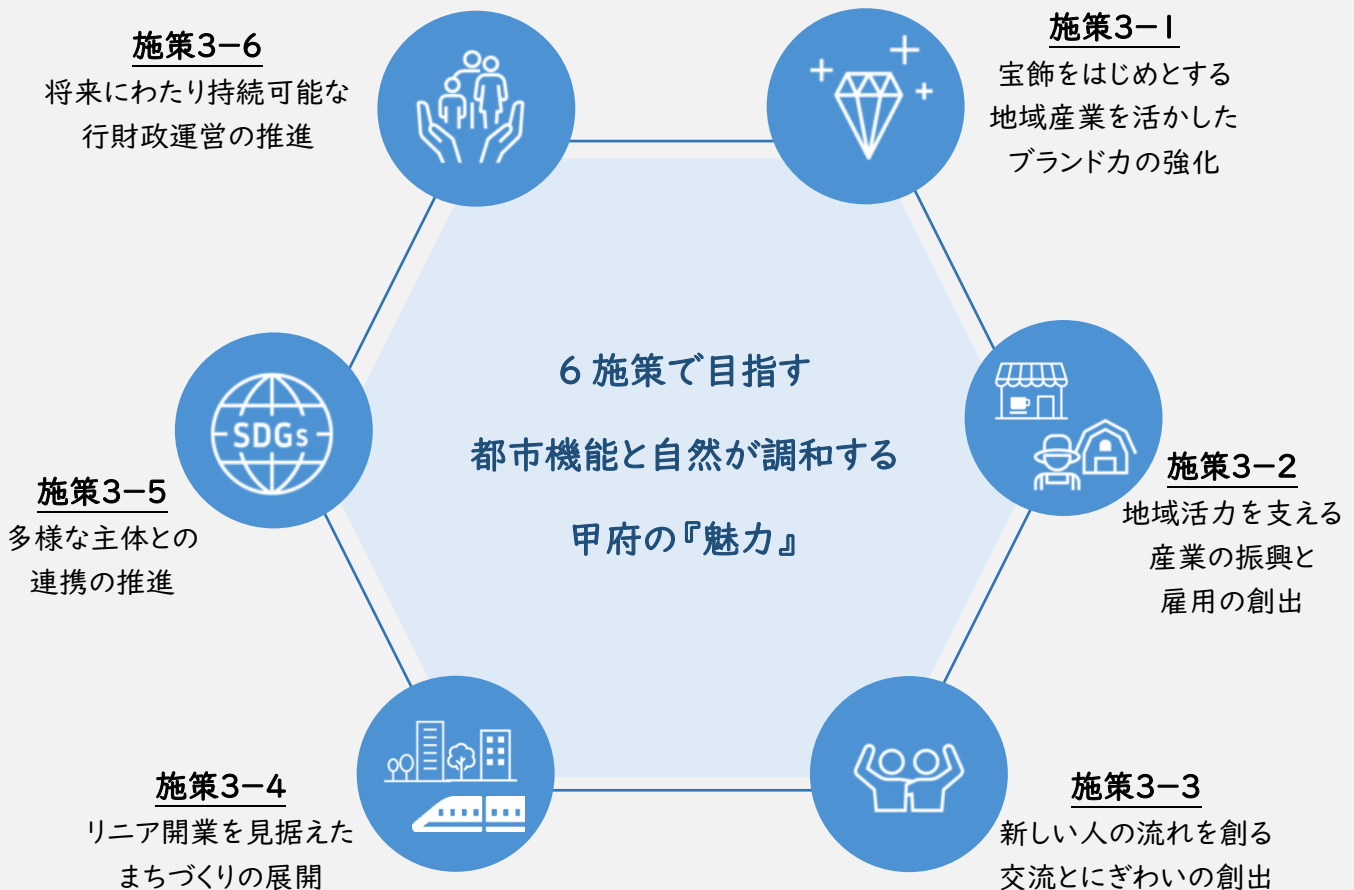
【基本目標 3】

都市機能と自然が調和する 甲府の『魅力』を磨く

施策の策定にあたっての考え方

活発な交流と賑わいを創出するとともに、将来にわたって発展し続けていく「まち」となるためには、「地域の稼ぐ力を高めるための幅広い産業の振興や雇用の創出」・「移住・定住者の増加などにつながる交流と賑わいの創出」・「リニア開業効果を最大限に活かした圏域全体の活性化」・「多様な主体との連携などによる地域活力の向上」・「将来にわたり持続可能な行財政運営」といった要素が必要となります。

また、こうした取組を進めるにあたっては、人口減少対策に係る横断的な視点として、「産業振興や雇用環境の整備等を図り、人材の確保と新しいひとの流れをつくる」ことを包含した、次の6施策の実施により、「都市機能と自然が調和する甲府の『魅力』を磨く」ことの実現に向けた取組を進めていきます。



施策 3-1 宝飾をはじめとする地域産業を 活かしたブランド力の強化

現状と課題

「宝石のまち甲府」の振興

世界有数の宝飾の集積産地である本市が「100年先も宝飾の集積産地であり続ける」ためには、「甲府市宝飾産業振興戦略プラン」に基づき、市内宝飾産業の事業者とともに宝飾産業の発展と振興に向けた効果的な施策を推進し、「甲府ジュエリー」としてのブランド力を強化・確立していく必要があります。

ふるさと納税制度の推進

ふるさと納税の認知度が高まり、全国の自治体が貴重な自主財源*の確保としてふるさと納税に係る取組に力を注ぐ中、本市においても制度本来の趣旨を踏まえ、更なる自主財源*を確保すべく「甲府市の魅力を全国にPRする手段」として捉え、地場産業の活性化と自主財源*の確保につなげていく必要があります。

地域ブランド力の強化

甲府ブランド認定制度により、「甲府之証*」として特色ある農産物や地域資源を活用した産品等のブランド化に取り組むとともに、市ホームページやイベント等を活用したプロモーションを行っていますが、更なる販路拡大に向けて、認知度や付加価値を向上させていく必要があります。

施策の方向



地域への誇りと愛着を高めるとともに、様々な産業を強化し、将来的な定着につながるよう、宝飾産業をはじめとする甲府ならではの多様な地域資源を活かした魅力を磨き上げます。



甲府ブランド認定制度の推進やふるさと納税制度を活用した地域の特産品・伝統産業の振興に取り組み、交流の活性化とふるさと意識の醸成を図ります。


施策の体系分類及び事業一覧

小施策	主要事業	一般事業
1 「宝石のまち甲府」の 魅力の向上	▶ふるさと応援寄附金推進事業	—
2 甲府の魅力を高める ブランドづくり	▶地場産業振興対策事業 ▶商工業推進事業【再掲】 ▶産地保全強化対策事業【再掲】	—

※主要事業…施策の成果を上げるための貢献度や優先度が高い主な事務事業

一般事業…その他の事務事業

施策全体の事業費及び他計画との関連

施策全体の 事業費	当初予算額		計画額	
	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	2,424,555 千円		2,376,199 千円	2,351,341 千円
総合戦略の基本目標との関連		SDGsの目標との関連		
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">基本目標 1</div> 基本目標 2 基本目標 3				

主要事業の取組内容

事業名	主な取組内容（今後3か年）	担当課
ふるさと応援寄附金推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●本市の主力返礼品であるジュエリーは、ふるさと納税市場において、本市以外にも返礼品として取り扱う自治体が増えてきているため、「甲府ジュエリー認定制度」を創設し、他の自治体との差別化を図るとともに、「甲府ジュエリー」の技術力の高さを広くPRする。 ●引き続き寄附者にとって魅力のある事業を展開し、更なる寄附額向上と自主財源*の確保を図る。 	ふるさと納税課

事業名	主な取組内容(今後3か年)	担当課
地場産業振興対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ●各業界団体等への助成を引き続き行うとともに、より効果的な支援策を実施していく。 ●「甲府市宝飾産業振興戦略プラン」に基づき、市内宝飾産業の事業者とともに宝飾産業の発展と振興に向けた効果的な施策を推進していく。 ●福井県鯖江市との連携協定に基づき、PR等を実施する。 ●ふるさと納税課と連携し、甲府ジュエリー甲子園や東京ガールズコレクションを活用し、「甲府ジュエリー」の認知度向上や地場製品のブランド化を図る。 	商工課
商工業推進事業【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> ●「甲府市中小企業・小規模企業振興条例」及び「甲府市創業支援等事業計画」などに基づく取組を推進し、創業をはじめ、企業の成長や継続など各段階に応じた支援及び中小企業・小規模企業の振興を図る。 ●物価高などにより影響を受けた中小企業・小規模企業の支援について、国等の動向を注視し、適時的確な対応を図る。 ●「甲府之証*」は、認定品のPRや販路拡大等の支援を行い、特色ある認定品のブランド化に取り組む。 	商工課
産地保全強化対策事業【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> ●甲府ブランド認定候補の新たな発掘のため、市ホームページ、SNS等をはじめ、各イベント等を活用した情報発信により周知するとともに、JA等に積極的に働きかけ、ブランド認定をしていく。 ●「甲府農業振興地域整備計画」の厳格な管理を行うとともに、開発需要に対し必要最小限の農振除外に努め、優良農地の確保と産地を保全していく。 	農政課

関連計画

- 甲府市産業ビジョン
- 甲府市商工業振興行動計画
- 甲府市宝飾産業振興戦略プラン
- 甲府市農業振興計画
- 甲府市創業支援等事業計画

施策 3-2 地域活力を支える

産業の振興と雇用の創出

現状と課題

商工業の振興

経済の活性化や雇用の拡大のため、中小企業・小規模企業の振興を図るとともに、事業所数の減少につながる事業主の高齢化や後継者不足等に対応するため、起業・創業や円滑な事業承継を支援していく必要があります。

雇用対策の推進

少子高齢化や地方の若者の都市部への流出などを背景に労働者が不足しており、地域企業と求職者とのマッチング機会を設けることが課題となっています。また、女性やシニア世代が活躍できる環境整備や、外国人留学生の就業も促進する必要があります。

農林業の振興

近年の社会情勢に鑑み、多様な担い手の育成・確保に努めるとともに、耕作放棄地の増加防止と解消に取り組み、農地の有効活用を図る必要があります。また、森林の公益的機能を発揮させるため、「森林経営管理制度*」に基づく森林整備や既設林道の整備などに努めていく必要があります。

企業の成長支援と企業誘致

人口減少により産業の衰退が進むことの深刻な影響として「若者の地域外への流出」が多くの市民から懸念されている中、魅力的な雇用の場を創出し、若者や移住者の定着を促すため、市内企業の成長支援や新たな企業の誘致に取り組む必要があります。

施策の方向



地域の活力を高めるため、商工業者の経営基盤の強化や起業・創業しやすい環境づくりに取り組むとともに、農林業の担い手育成や生産基盤の整備などを進め、地域経済を支える産業の持続的な発展を支えます。



中小企業の成長・拡大や新たな企業の誘致に取り組むとともに、魅力のある地元企業の情報発信の強化などの就労支援による雇用機会の創出を図り、誰もが安心して働き続けられる環境づくりを進めます。

施策の体系分類及び事業一覧

小施策	主要事業	一般事業
<p>1 まちに活力を生む 商業・工業の振興</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶商工業推進事業 ▶融資対策事業 	—
<p>2 自然の恵みを 活かした 農業・林業の振興</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶農業経営基盤強化促進対策事業 ▶産地保全強化対策事業 ▶森づくり推進事業 ▶林道維持管理事業 	<ul style="list-style-type: none"> ▶指導普及事業 ▶農業委員会事務 ▶農業施設等整備事業 ▶有害鳥獣対策事業 ▶農業施設等管理事業 ▶農政普及事業 ▶地域振興支援事業 ▶農業センター管理事業 ▶森林林業普及啓発事業
<p>3 働く場と人をつなぐ 雇用の創出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶雇用促進対策事業 	<ul style="list-style-type: none"> ▶労働福祉事業 ▶勤労者福祉センター管理事業
<p>4 新たな活力を 呼び込む企業誘致</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶産業立地等推進事業 	—
<p>5 安定した 流通を支える 卸売市場の運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶地方卸売市場運営事業 ▶地方卸売市場施設整備事業 	—

※主要事業…施策の成果を上げるための貢献度や優先度が高い主な事務事業
一般事業…その他の事務事業

施策全体の事業費及び他計画との関連

施策全体の 事業費	当初予算額		計画額	
	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	1,439,966 千円		1,364,622 千円	1,318,325 千円
総合戦略の基本目標との関連			SDGsの目標との関連	
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">基本目標 1</div> 基本目標 2 基本目標 3				

主要事業の取組内容

事業名	主な取組内容(今後3か年)	担当課
商工業推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●「甲府市中小企業・小規模企業振興条例」及び「甲府市創業支援等事業計画」などに基づく取組を推進し、創業をはじめ、企業の成長や継続など各段階に応じた支援及び中小企業・小規模企業の振興を図る。 ●物価高などにより影響を受けた中小企業・小規模企業の支援について、国等の動向を注視し、適時的確な対応を図る。 ●「甲府之証*」は、認定品のPRや販路拡大等の支援を行い、特色ある認定品のブランド化に取り組む。 	商工課
融資対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ●市内中小企業の資金調達などの一層の支援につなげるため、中小企業振興融資制度の見直しを行い、金融機関等と連携を図り、個々の中小企業者の実情に即した融資が実行できるよう努めていく。 	商工課
農業経営基盤強化促進対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ●新規就農総合対策事業(新規就農者へ農業経営が不安定な当初の3年間に対し年間165万円を補助する) ●認定農業者*認定事務(農業経営基盤強化促進法に基づく経営改善計画の作成指導や認定を行う) ●半農半X応援事業(働きながら新規就農を目指す方に対する、就農相談・栽培指導・農機具貸出しを行う) 	就農支援課
産地保全強化対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ●甲府ブランド認定候補の新たな発掘のため、市ホームページ、SNS等をはじめ、各イベント等を活用した情報発信により周知するとともに、JA等に積極的に働きかけ、ブランド認定をしていく。 ●「甲府農業振興地域整備計画」の厳格な管理を行うとともに、開発需要に対し必要最小限の農振除外に努め、優良農地の確保と産地を保全していく。 	農政課
森づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●「甲府市森林整備計画」に基づく市有林の適正な整備を行うとともに、民有林の整備を促進するための支援を行う。 ●経営が成り立たず、手入れの行き届いていない民有林について、「森林経営管理制度*」に基づく間伐等の森林整備を実施する。 ●恩賜林内での防火防災等入山者の指導・啓発を実施する。 	林政課

事業名	主な取組内容(今後3か年)	担当課
林道維持管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ●直営や業務委託により草木刈り払い、側溝清掃、崩落土砂撤去、除雪などの林道維持業務を実施していく。 ●老朽化した舗装の打ち換え工事や法面補修工事などの林道維持工事を実施する。 	林政課
雇用促進対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ●対面での合同企業説明会の実施時期を早め、令和8年度以降の合同企業説明会はインターンシップを推し出し、就職へつなげていく。 ●多くの人に圏域内企業を知ってもらうことが重要であることから、引き続きマッチングの機会を創出していく。 ●合同企業説明会に参加する圏域内企業や参加求職者の双方が、積極的に面談ができるように仕掛けていく。また、より多くの人に圏域内企業を知ってもらい、将来のUIターン*にもつなげられるよう取り組んでいく。 	企業立地雇用推進課
産業立地等推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●企業の進出ニーズ等のリサーチを行い、企業を訪問し、情報交換しながら企業誘致を行う。 ●特定機能補強地区*での民間開発に向け、ディベロッパー等の開発事業者と連携を行いながら事業用地の確保を行う。 ●市内中小企業とスタートアップ企業*のマッチング事業により、中小企業の成長・拡大とスタートアップ企業*の誘致を進める。 	企業立地雇用推進課
地方卸売市場運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ●市場用地の有効活用として、未利用地の貸付け、賃貸料収入を得るなど、新たな財源の確保に努めるとともに、市場事業者の営業活動などをフォローアップし、青果物や水産物を取り扱う関係業界と連携する中、取扱数量の減少を抑制する。 	経営管理課
地方卸売市場施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●生鮮食料品等を安定的に提供する流通拠点としての市場機能の維持と老朽化した施設の長寿命化を図るため、施設整備を計画的に実施していくことを目的に「甲府市地方卸売市場整備計画」を策定し、緊急度・優先度を考慮する中、施設整備を実施する。 	経営管理課

関連計画

- 甲府市産業ビジョン
- 甲府市創業支援等事業計画
- 甲府市農業振興計画
- 甲府市農業施設整備計画
- 甲府市森林整備計画
- 甲府市地方卸売市場経営戦略
- 甲府市地方卸売市場整備計画
- 甲府市商工業振興行動計画

施策 3-3 新しい人の流れを創る

交流とにぎわいの創出

現状と課題

観光動向の変化への対応

新型コロナウイルス感染症の影響から回復が進み、国内外の人の往来が一層活発化する中、個人や少人数による旅行が主流となっています。また、体験や滞在の観光を通じて、地域の自然、歴史、文化、暮らしといった魅力を深く味わう動きが広がっており、観光地の高付加価値化などの対応が必要となっています。

圏域との連携や交流人口の増加

本市の持続的な発展に向けて、自治体の垣根を超えた広域連携のもと、圏域が有する多様な地域資源を活かし、インバウンド需要も見据えた地域の魅力や価値の向上、更には交流人口の増加を図るとともに、戦略的なプロモーション活動などを通じて、「選ばれる都市」を目指していく必要があります。

中心市街地の活性化

中心市街地の賑わいを創出するため、商店街、各種団体、事業者などの民間主体の活動を支援するとともに、公民が連携する中で、こうふ亀屋座や遊亀公園附属動物園などの拠点間における回遊性と滞留性を向上させ、まちなかに人の流れを呼び込む必要があります。

移住・定住の促進

将来にわたり地域の活力を維持していくため、移住希望者向けに本市の魅力や暮らしやすさを的確に発信し、各種相談にオンライン等で応じるなど、移住希望者を受け入れるための取組を積極的に推進し、移住希望者の経済的な不安や負担の解消を図る必要があります。

施策の方向



多くの人を訪れ、交流が生まれる魅力的なまちづくりを進めるため、中心市街地の回遊性の向上や地域の観光資源を活かした観光振興を推進し、地域全体の魅力向上とにぎわいの創出を図ります。



定住人口・関係人口*の増加に向け、移住希望者への情報提供や相談支援の充実を図り、定住につながる環境づくりを進めるとともに、多くの人を選ばれるまちとなるよう戦略的なシティプロモーションを展開し、来訪から定着へとつながる人の流れを創出します。

施策の体系分類及び事業一覧

小施策	主要事業	一般事業
1 甲府の魅力を伝え、人を惹きつける観光の振興	▶観光開発事業 ▶まつり推進事業	▶観光施設整備事業 ▶観光振興事業
2 にぎわいと交流が広がる中心市街地づくり	▶優良建築物等整備事業 ▶甲府城周辺地域活性化計画整備事業 ▶舞鶴公園南線整備事業 ▶地域デザイン推進事業 ▶中心市街地商業等活性化事業	—
3 選ばれるまちを目指した移住・定住の促進	▶移住・定住促進事業 ▶南北地域振興事業	▶地域おこし協力隊事業
4 魅力を磨き、伝えるシティプロモーション	▶シティプロモーション事業	—

※主要事業・・・施策の成果を上げるための貢献度や優先度が高い主な事務事業
 一般事業・・・その他の事務事業

施策全体の事業費及び他計画との関連

施策全体の事業費	当初予算額	計画額	
	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	855,575 千円	1,614,595 千円	3,060,814 千円
総合戦略の基本目標との関連		SDGsの目標との関連	
基本目標1 基本目標2 基本目標3			

主要事業の取組内容

事業名	主な取組内容(今後3か年)	担当課
観光開発事業	<ul style="list-style-type: none"> ●本市の主要な観光地である「信玄の湯 湯村温泉」の高付加価値化を図るため、民主導で進めている再開発事業を支援する。 ●亀屋座・花小路エリアにおいて、XR*技術を活用した体験型観光コンテンツの作成や冬季のイルミネーションを実施し、エリアの賑わいを創出する。 ●「県央ネットやまなし*」の取組として、台湾をターゲットとしたファミツアー*を実施し、旅行商品の造成につなげる。 	観光課
まつり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●「信玄公祭り」では、本市実行委員会主催である3日目のイベントの更なる充実を図るとともに、「武田二十四将騎馬行列」では、引き続き信玄公役に著名人を起用することで、イベントの認知度や集客力を高めていく。 ●「小江戸甲府の夏祭り」では、引き続き好評な盆踊りを核として実施していくとともに、亀屋座・花小路エリアを活用した更なる集客イベントを企画し、賑わいを創出する。 	観光課
優良建築物等整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●中心市街地の中核をなすエリア内にあり、こうふ・亀屋座や小江戸甲府花小路との相乗効果が期待できる場所である岡島百貨店跡地における再開発事業によって、賑わいが創出され、中心市街地の活性化に寄与するよう、事業者が実施する取組に対する支援を行う。 	拠点開発推進課
甲府城周辺地域活性化計画整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●甲府城周辺エリア(こうふ・亀屋座西側)の整備の実現に向けた土地・建物の調査を進め、事業の可能性を検討する。 	拠点開発推進課
舞鶴公園南線整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●測量設計及び道路改良工事に取り組む。 	都市基盤整備課
地域デザイン推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●「甲府まちなか未来ビジョン2025」の中間ゴールに掲げる令和9年度のリーディングプロジェクトの自走化に向けて、関係機関と連携した検証活動及び持続可能な運営体制の構築を行う。 ●令和10年度以降は、公民による自走組織を中心に、新たなプロジェクトの始動やリーディングエリア外への活動の拡大なども視野に、公民連携*によるビジョンの実現を目指す。 	地域デザイン課
中心市街地商業等活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> ●中心市街地における空き店舗の解消や商店街の活性化を図るため、空き店舗を活用して新たに出店する事業者の改装費や遊休不動産の活用を促進する事業へ補助金を交付するほか、商店街及び地域の活性化を目的に実施されるイベント等に対し補助を行う。 ●飲食店への誘客促進や子育て世代のまちなかへの来街機会の創出を図り、回遊性向上と賑わいを創出する事業を実施する。 	中心市街地振興課
移住・定住促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●きめ細かな移住相談や移住支援金交付のほか、本市への移住や定住につながる様々な取組を効果的に連動させる中で、移住・定住を促進していく。 ●新婚世帯や子育て世帯に向けた住居費等の支援を通じて、若者の移住・定住や少子化対策を推進する。 ●「県央ネットやまなし*」の連携事業として、圏域内の企業を巡るバスツアーや高校生が取り組んだ探究学習の成果を発表する「地域課題探究コンペティション」を実施し、若年層の郷土愛の醸成を図り、将来的なUIターン*の促進を図る。 	連携共創課

事業名	主な取組内容(今後3か年)	担当課
南北地域振興事業	●「創作の森おびな」の点検診断の結果を踏まえて長寿命化を図るための、改修等を検討する。	林政課
シティプロモーション事業	●SNS等やKOFUプロモーションデザインディレクターの活用により、本市のブランディング化を図るとともに、市政情報や本市の魅力を市内外の多くの方々により効果的に発信する。 ●本市の取組や魅力等の伝達により「こうふFAN」の創出につなげるため、SNS魅力発信事業をはじめとした「こうふFANクリエイションプロジェクト事業」を実施する。	情報発信課

関連計画

- 甲府市産業ビジョン
- 第4次甲府市観光振興基本計画
- 日本遺産御嶽昇仙峡地域活性化計画
- 甲府市都市計画マスタープラン
- 甲府市立地適正化計画
- 甲府駅南口周辺地域修景計画
- 甲府城周辺地域活性化基本計画
- 甲府城周辺地域活性化実施計画
- 甲府まちなか未来ビジョン2025
- 地域再生計画

施策 3-4 リニア開業を見据えた まちづくりの展開

現状と課題

リニアを活かしたまちづくり

リニア駅前のまちづくりを単なる駅前開発で終わらせず、駅周辺の市街地や本市、更には圏域が抱える地域課題を解決し、まちの価値を向上させ、持続可能な地域の発展に寄与するまちづくりを目指す必要があります。

リニア駅前エリアの基盤整備

リニア駅前エリアの基盤整備については、新たな甲府・山梨の玄関口となるまちづくりの実現に貢献するため、公民連携*の事業スキームの検討や高質化などの視点からも検討する必要があります。

施策の方向



リニア中央新幹線の開業や山梨県駅（仮称）の整備効果を最大限享受しつつ、リニア開業を見据えた本市や圏域における様々な地域課題の解決を図るため、本市が有する二つの拠点（リニア駅、甲府駅）を核に、リニア新時代の甲府・山梨だからこそ実現可能な“こうふく”を公民連携*で創造し、圏域全体に波及させます。



新たな甲府・山梨の玄関口として、イノベーションを通じて圏域全体の価値を向上させるリニア新時代を象徴する駅前のまちを実現するため、県市や公民の連携を深めながら、魅力ある計画づくりや着実な事業の推進を図ります。

施策の体系分類及び事業一覧

小施策

主要事業

一般事業

1
新たな玄関口となる
リニア駅前の
まちづくり

▶リニアプロジェクト推進事業

—

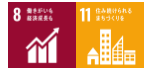
2 “こうふく”の
創造・波及による
地域づくり

▶リニアプロジェクト推進事業【再掲】

—

※主要事業・・・施策の成果を上げるための貢献度や優先度が高い主な事務事業
一般事業・・・その他の事務事業

施策全体の事業費及び他計画との関連

施策全体の 事業費	当初予算額	計画額	
	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	54,795 千円	55,868 千円	43,384 千円
総合戦略の基本目標との関連		SDGsの目標との関連	
基本目標 1 基本目標 2 基本目標 3			

主要事業の取組内容

事業名	主な取組内容(今後3か年)	担当課
リニアプロジェクト推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり戦略の推進・先導 リニア開業時期を見据えながら、公民連携*の推進体制を構築する中で、こうふく創造に寄与するプロジェクトを推進・先導する。 ●駅前のまちづくり基本計画の検討 基本方針等を踏まえ、土地建物利用、交通、景観、環境エネルギーなどの分野ごとの検討を進める。 ●駅南側の基盤施設の事業化検討 南側交通広場等の用地取得に取り組みつつ、PPP/PFI*の導入検討や、その他必要な基盤施設の検討を進める。 	リニアプロジェクト推進課

関連計画

- リニア山梨県駅前エリアの基本方針
- リニア山梨県駅前エリアの基盤整備方針
- 二つの拠点を核としたリニア新時代の甲府まちづくり戦略

施策 3-5 多様な主体との連携の推進

現状と課題

広域的な連携

人口減少・少子高齢社会にあっても一定の圏域人口を有する活力ある社会経済を維持していくため、近隣自治体との連携による「県央ネットやまなし*」（やまなし県央連携中枢都市圏）の取組を推進し、圏域全体の魅力向上と持続的な発展を図る必要があります。

公民の連携

人口減少・少子高齢化による人材の不足や地域活力の衰退が危惧される中、本市が抱える諸課題の解決と地域経済の活性化を図るためには、民間企業等が有するリソースの活用等の公民の連携を推進する必要があります。

SDGsの推進

「甲府市SDGs未来都市計画」を推進するため、「甲府市SDGs推進パートナー*」をはじめとした企業・団体の更なる連携やマッチングの促進を図る中で、多様なステークホルダー*の資源を効果的に活用していく必要があります。

施策の方向



地域全体の魅力向上と持続的な発展を図るため、「県央ネットやまなし*」をはじめとする近隣自治体との連携や一部事務組合による行政サービスの効率化を推進します。

また、広域的で複合的な課題の解決に向けて、SDGsの理念を活かした民間事業者や大学等との公民連携*に取り組み、将来にわたり地域活力の増進を図ります。



施策の体系分類及び事業一覧

小施策	主要事業	一般事業
1 広域的な連携による まちの魅力づくり	▶連携推進事業	—
2 民間事業者や 大学等との 連携の推進	▶SDGs推進事業 ▶協働推進事業【再掲】	—

※主要事業…施策の成果を上げるための貢献度や優先度が高い主な事務事業

一般事業…その他の事務事業

施策全体の事業費及び他計画との関連

施策全体の 事業費	当初予算額	計画額	
	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	59,509 千円	63,606 千円	57,134 千円
総合戦略の基本目標との関連		SDGsの目標との関連	
基本目標 1 基本目標 2 基本目標 3	 		

主要事業の取組内容

事業名	主な取組内容(今後3か年)	担当課
連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●甲府地区広域行政事務組合等の一部事務組合の構成市として、事務の共同処理に関する必要な支援を行う。 ●連携中枢都市圏における取組を浸透させていくため、構成自治体や庁内部局との連携を深めつつ、各自治体との協議やビジョン懇談会における意見を踏まえ、「やまなし県央連携中枢都市圏ビジョン」の第2期(2028(令和10)年度~2032(令和14)年度)の策定を進める中で、更なる連携を図る。 ●公民連携*による本市の諸課題の解決と地域経済の活性化につながる地方創生に向けた取組を推進する。 	連携共創課

事業名	主な取組内容(今後3か年)	担当課
SDGs推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●産学官連携の取組により、従来の市内への理解促進と情報発信に加え、新たな媒体での情報発信方法を検討する。 ●「甲府市SDGs推進パートナー*」交流会の充実により企業・団体のSDGsの取組や連携の促進を図る。 ●SDGsの理念を活用し、総合計画をより推進するため、更なる市内への意識啓発を促進させる。 	連携共創課
協働推進事業【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> ●研修会や出前講座などの開催を通じて、多くの市民の協働*のまちづくりへの関心を高め、地域活動への積極的な参加を促進するほか、「あつ活サポーター団体*」等による地域活動の担い手の確保やデジタル化の推進による負担軽減に努めつつ、ボランティア団体、NPO、企業及び学校など、多様な主体がそれぞれの強みを活かし、弱みを補完し合い、支え合いながら活力ある地域社会を築くため、「甲府市協働のまちづくり第4期推進行動計画」の取組を通じて協働*のまちづくりを推進する。 	協働推進課

関連計画

- やまなし県央連携中枢都市圏ビジョン
- 甲府市SDGs推進ビジョン

- 甲府市SDGs未来都市計画
- 甲府市協働のまちづくり第4期推進行動計画

施策 3-6 将来にわたり持続可能な 行財政運営の推進

現状と課題

自主財源*の安定的な確保

先行きの見通せない物価高騰など、社会経済情勢の変化に伴う新たな行政課題への対応が求められる中、これらの課題に対応しつつ、本市の「未来への取組」を着実に推進していくためには、財源確保の一層の強化が重要となっています。

効果的・効率的な行財政運営

人口減少・少子高齢化社会において、総合計画に掲げる都市像の実現に向け、限られたリソースの中で、今後も効果的で効率的な行財政運営を行っていくため、あらゆる施策・事業の実施にあたって行政改革の視点を踏まえる中、PDCAサイクル*を着実に推進していく必要があります。

生産性の高い職場づくり

時代の変化に適切に対応し、地域の魅力を磨き続ける様々な取組の基盤となる健全な行財政運営を維持していくため、AIなどのデジタル技術を活用した自治体DX*や、計画的な人材育成を推進し、生産性の高い職場づくりに取り組む必要があります。

施策の方向



人口減少下においても、複雑・多様化する行政需要に対応し、将来にわたり持続的・安定的に行政サービスを提供するため、事務事業の見直しや業務改善、人材育成による職員の能力向上などを図ります。

また、自主財源*の確保や効果的かつ効率的な財源配分に努め、自主的・自立的な行財政運営を推進します。



施策の体系分類及び事業一覧

小施策	主要事業	一般事業
<p>1</p> <p>持続可能で 自立した 自治体運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶公共施設等マネジメント推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ▶計画調整事務 ▶選挙啓発事業 ▶総務事務 ▶庁舎管理事務 ▶新事業形成事業 ▶外部評価の実施事業 ▶行政改革事務
<p>2</p> <p>自主財源の確保と 効果的な活用</p>	—	<ul style="list-style-type: none"> ▶財政管理事務 ▶市民税賦課事務 ▶市民税等収納事務 ▶市民税等滞納整理事務 ▶固定資産税賦課事務
<p>3</p> <p>市民に寄り添った サービスの充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶行政手続オンライン化推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ▶窓口センター事務 ▶中道支所事務 ▶上九一色出張所事務 ▶戸籍住民基本台帳事務 ▶個人番号制度管理事業
<p>4</p> <p>行財政を支える 人材の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶人財マネジメント事業 	<ul style="list-style-type: none"> ▶職員福利厚生及び健康管理事業

※主要事業・・・施策の成果を上げるための貢献度や優先度が高い主な事務事業

一般事業・・・その他の事務事業

施策全体の事業費及び他計画との関連

施策全体の 事業費	当初予算額		計画額	
	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	2,928,200 千円		2,680,029 千円	2,408,077 千円
総合戦略の基本目標との関連			SDGsの目標との関連	
基本目標 1 基本目標 2 基本目標 3			 	

主要事業の取組内容

事業名	主な取組内容(今後3か年)	担当課
公共施設等 マネジメント 推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●施設総量の適正化に向けた集約化や複合化等の支援を行う。 ※甲府市消防団玉諸分団本部拠点、山城南団地、大國小放課後児童クラブ等 ●適切な維持管理により既存施設を最大限活用するため、計画的な長寿命化を推進する。 ●民間事業者等との連携による効率的かつ効果的な施設整備及び管理運営に向けた支援を行う。 ※公共施設照明設備の一括更新(LED化)等 ●低未利用となっている資産の利活用を推進する。 ※旧南庁舎跡地等 	管財課
行政手続オ ンライン化推 進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●手続きの全庁調査を実施し、優先度の高い手続きから順次オンライン化を進める。 	DX推進課
人財マネジ メント事業	<ul style="list-style-type: none"> ●仕事を通じた学びの機会・場の充実(OJT*の推進) ●自律的な学びを促す研修制度の構築(OFF-JT*の推進) ●職員の主体的なキャリア形成の支援 ●職種別に求められる能力の習得推進(専門人材の育成) 	人財マネジメン ト課

関連計画

- | | |
|------------------------------------|-----------------|
| ○甲府市公共施設等総合管理計画 | ○甲府市過疎地域持続的発展計画 |
| ○甲府市公共施設再配置計画 | ○甲府市人財マネジメント方針 |
| ○第2次こうふDO計画 | ○甲府市役所改革職員行動計画 |
| ○第3次こうふDO計画(仮称) | ○甲府市DX人材育成方針 |
| ○甲府市デジタルソサエティ未来ビジョン
(2021-2030) | ○職員研修概要(研修実施計画) |